

# 地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、  
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、  
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、  
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。  
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、  
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、  
46道府県<sup>注</sup>の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの  
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養




福祉



防災・復興

2022年度  
寄付先事業例  
秋田県

 森吉山麓高原自然再生事業

秋田県北秋田市にある森吉山県立自然公園の一部に、過去の開発で失われたブナを主体とする広葉樹林の植樹を実施。CO<sub>2</sub>の吸収を促進するとともに、100年後にはクマゲラが棲める森となることを目指す。  
環境教育イベントなどの普及啓発を実施し、次世代の事業の担い手を育成。

当事業の植樹イベントの様子（2022年10月）

ピクテ社員と県の小学生とご家族で、40本の苗木を植えました。



※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、  
こちらをご覧ください。

